

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	よろずスクラブ		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 5日		2024年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年 1月 15日		2025年 1月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援プログラムの充実	<ul style="list-style-type: none"> 目的別(運動・学習・余暇支援等)の複数のプログラムを実践しています。 プログラムの中で、子供達一人一人の課題を細かく設定しています。 独自のアセスメントに基づいた机上課題で概念の深化とその汎化を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> 常に「やりとり」が達成出来ているかを確認しながら取り組みます。 より良いプログラム作りを行っていきます。 アセスメントシートの見直しを常に行います。
2	整った環境	<ul style="list-style-type: none"> 広い活動室と、個別対応可能な個室があります。 生活介護事業所、カフェを併設しており、それらとの連携・活用が可能です。 常に基準以上の指導員数を配置しています。 活動室の整理整頓と美化清掃を怠りません。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動室内の柱を利用したプログラム作りの検討。 活動室を区切るパーテーションの導入の検討。
3	職員の質の向上への意識の高さ	<ul style="list-style-type: none"> 週1回は必ず内部研修を行っており、そのバリエーションも豊富です。 指導員一人一人が常に良質を目指して研究と修養に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修の機会の増加。特にコロナ禍で不参加が続いていたコロナの研修には、随時参加できるようにしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の皆様への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> 今年度から「よろずえ通信」が復活し、情報発信ツールとしていましたが、頻度とインパクトに欠けました。 アンケート結果から、保護者会・保護者向けの研修会等の情報提供が少ないと判明しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 「よろずえ通信」の発行頻度の向上及びSNS・新HPの活用。 保護者の皆様の意見を募集します。
2	イベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍もあって、事業所の外に出るイベントが実施できなくなっていました。 	<ul style="list-style-type: none"> 休止していた「よろずえ運動会」「よろずえ遠足」の復活を検討します。
3	外部機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> 外部機関との連携や情報共有は、適宜行ってはおりませんが、まだ十分とは言えません。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度より、月に1回、事業所連携会議に参加するようになったので、より連携を意識して参りたいと思います。